

たんたん♪

北尾根高原交流会

10月22日、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期になっていた交流会を、北尾根高原で開催しました。当日は小雨が降っていましたが、白馬三山も見ることができ、紅葉も真っ只中で赤や黄色の葉がきれいでした。



参加者は26名で、散策や昼食、足湯を楽しみグループを超えて会話を弾ませ、交流していました。参加者からは「村内でこんなに色々なボランティアグループがあるなんて知らなかった。」「北尾根きれいになってから初めて来たけど、来て良かったわ。」などの感想が寄せられました。



白嶺花壇整備

雪が降る前に、白嶺の3つの花壇の片づけを行いました。今回も大勢の方に参加していただき、あっという間に作業を終えることができました。ありがとうございました。

花の時期が終わった草花を刈り取ったり、春に向けてチューリップの球根を植えたり、堆肥を撒いたりしました。また来年きれいな花が咲きますように。



ボランティアグループ紹介

音訳ボランティア

声のポケット



「声のポケット」は、視覚に障がいのある方々に向けて、白馬村が発行する定期刊行物などを音声化してCDに録音し、配布しているグループです。

「広報はくば」と「議会だより」の二誌を柱として、その他に「そらら」「きらり大町病院」「井戸端かいご」「北アルプス遊交学」などを適宜取り上げています。

刊行物の発行に合わせて月に一、二回ほど社協に集まって、メンバー間で音訳する担当ページを割り振ります。音訳作業にはパソコンを使います。

「声のポケット」の活動に興味のある方は、ふれあいセンター一階の社協の窓口傍に、貸出し用のサンプルCDが置いてありますので、試聴してみてください。

お問い合わせ 白馬村社会福祉協議会 ☎0261-72-7230

ライオンレディ会



私たちの活動は特養「白嶺」にて月二回、ボランティアとして入所者の方のおやつの時間にサービスをするスタッフの方の手伝いをしております。

お菓子とともにコーヒー、紅茶、緑茶、昆布茶等それぞれの方の好みにより準備をします。

他に夏祭りには売店での販売の手伝いをしております。

この頃は新型コロナの影響で手伝いができない状況です。寂しい限りです。

レディ会のメンバーも高齢となりつつありますが活動ができる限り、お手伝いをさせていただきたいとメンバー全員が思っております。

ライオンレディ会事務局
橋本 静江

新型コロナ感染症の波もなかなか収まることなく不安定な中ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

これからもコロナと付き合いながら生活、大変だけれど楽しく暮らせるように、今だからこそ、下を向かず、前を向いていきましょう！